

ご あ い さ つ

全国の教育旅行関係者の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本市は、教育旅行を通じて、長年多くの児童・生徒の皆様をお迎えして参りました。

しかしながら東日本大震災以降、原発事故の風評により来訪校は大きく減少いたしました。

震災以降、本市においては、正確な情報発信や安全・安心なサポート体制の提供に努め、全国の教育旅行関係者や保護者の皆様のご理解をお願いしてまいりました。おかげさまをもちまして来訪校も確実に増えつつあり、回復の兆しが見えてきたところです。

本市のまちなかには、多くの歴史的な建物や史跡等が点在し、歴史を学んでいただくには、最適な条件があり、まちなか周遊バスなど二次交通等も整備されていることから、自主研修などを効果的に実施していただけるものと考えております。

さらに、学校教育のなかで「特別の教科 道徳」が小学校では平成30年度より、中学校では平成31年度より本格実施されますが、本市においては会津藩の「ならぬことはならぬ」の道徳的精神文化が現在も「あいづっこ宣言」として受け継がれていることから、児童・生徒の皆様の道徳学習の題材として、取り上げていただきたいと存じます。

また、震災以降に本市にご来訪いただく数多くの学校より「会津若松市は教育旅行の適地である」とのお言葉をいただいております。

今年は「戊辰150周年」の節目の年にあたり、先人が辿った歴史を皆様方に正しくお伝えするとともに、本市の正確な情報の提供と併せ、教育旅行で来られた児童・生徒の皆様方へ、さらなる安全、安心なサポート体制を心がけてまいります。

最後に、教育旅行方面決定の際には、是非とも、会津若松市を候補地として、ご検討いただきますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



平成30年4月1日

会津若松市長 **空井照平**